

羅針盤

第5号(通算 181号)
平成25年6月7日(金) 発行
岡山県総合教育センター
Tel (0866)56-9101 Fax (0866)56-9121

心と知恵を磨く 情報モラル教育

☆五つの目標と二つの領域

子どもたちにとってパソコンや携帯電話は身近な存在です。こういった機器を単に禁止し、遠ざけるだけではなく、情報社会における知識や技能、正しい判断力を身に付けさせ、情報を正しく安全に使いこなすことができるようにさせることが大切です。

情報モラルには表1のように五つの目標と二つの領域があります。「公共的なネットワーク社会の構築」は、この二つの領域を土台とし、それらを総合する発展的な領域です。

これら五つの目標をバランスよく年間計画に位置付け、指導していくことが重要です。

表1 情報モラルの五つの目標と二つの領域

1 情報社会の倫理	【心を磨く】 日常モラルの側面
2 法の理解と遵守	
3 安全への知恵	【知恵を磨く】 情報安全の側面
4 情報セキュリティ	
5 公共的なネットワーク社会の構築	

(情報モラル指導モデルカリキュラム表 参考)

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1296900.htm

☆授業で活用できる教材

DVD教材



授業で活用できる教材として、NHKが作製したDVD教材があります。製品として販売されているものや、NPO法人企業教育研究会(下記 URL)から無料で配布されている「考えよう、ケータイ」などがあります。

<http://ace-npo.org/info/kangaeyou>

DVD教材は、児童生徒が興味関心をもちやすく、課題を具体的に把握し身近な問題として考えさせることができます。また、個々の実態の違いがあっても、課題を客観的にとらえることにより、共通の話題として話し合いがしやすくなります。

情報モラルの授業は難しい、どう指導すればよいのか悩んでおられる先生方にとっても、授業に取り入れやすく、また、保護者会や懇談での保護者向けの研修でも広く活用することができます。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/doutoku/index.htm

読み物教材



道徳の指導要領の改訂で新設された内容項目、指導内容の重点項目等に関する読み物資料とその活用例が、小中の道徳読み物資料集として文部科学省のホームページで紹介されています。

この中には、小学校編では全29編中5編が、中学校編では全16編中2編が、情報モラルに関する読み物として紹介されています。(表2)

表2 読み物資料

小学校	低学年	みんなの ニュース がかり
	中学年	少しだけなら レストランで
	高学年	知らない間の出来事 幸せコアラ
中学校		ネット将棋 言葉の向こうに

小学校道徳読み物資料集(平成23年3月 文部科学省)
中学校道徳読み物資料集(平成24年3月 文部科学省)



(担当・情報教育部)

次回の発行は、6月21日(金)の予定です。

【バックナンバー】<http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/sougou/koho/>